

平成 29 年 3 月 吉日

日本女性医学学会が開催されます。

日時：平成 29 年 3 月 18 日（土） 9：00～16：00

学会セッション健康サポート薬局・かかりつけ薬剤師でできる女性の健康支援
女性医学学会でノウハウ研修セッションのご案内

このたび下記要領にて、健康サポート薬局・かかりつけ薬剤師でできる女性の健康支援 ノウハウ研修セッションを開催いたします。

ご案内を同封させていただきますので、興味関心のある皆さまに広くお知らせ頂ければ幸いです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。よろしくごお願い申し上げます。当 WS にて、**薬剤師研修単位 3 単位（1 日参加）**が予定されています。

記

時 間：平成 29 年 3 月 18 日（土） 9：00～10：00

場 所：じゅうろくプラザ 4F 研修室 1（岐阜市橋本町 1-10-11）

内 容：ナビゲーター 兼 講師 NPO 法人 HAP 理事長 宮原富士子（薬剤師）

①国の制度としての健康サポート薬局 ～その制度を学ぶ～

②健康サポート薬局でできる女性の健康支援

③薬剤師 管理栄養士の連携でできること

主 催：第 22 回日本女性医学学会ワークショップ

共 催：NPO 法人 HAP（Healthy Aging Projects for Women）

当日はじゅうろくプラザにて、添付のワークショップも開催されますので併せてご案内させていただきます。

第 22 回日本女性医学学会ワークショップ

【HRT のガイドライン改定】 10：30～12：30

宮原富士子「薬剤師から見たガイドラインの改定と活用」ほか

連絡先： NPO 法人 HAP 理事長 宮原富士子

〒111-0032 東京都台東区浅草 3-4-1

Tel：03-5824-0495 Fax：03-3876-9084

メールアドレス：asakusao@hap-fw.org

ホームページ：http://www.hap-fw.org

薬剤師および薬局と連携する管理栄養士向けセッション

健康サポート薬局・かかりつけ薬剤師でできる女性の健康支援

1時間で学べる ノウハウ研修セッションです。

地域の住民が気軽に健康や医療・介護について相談できる場所としての“薬局機能”と、“薬剤師職能”を兼ね合わせた制度の普及が本格的に始まりました。この制度は、国民が自ら自身の健康づくりを考え取り組む風土の醸成に大いに役立つものと期待されています。厚生労働省は平成27年10月23日に公表された“患者のための薬局ビジョン”では、将来に向けての薬剤師への期待、薬局への期待が詳細に記述されており、薬剤師は、このビジョンに向かい、切磋琢磨し研鑽し真に地域住民のために尽力してゆくことが求められています。

女性の健康支援、女性の健康力の考え方の普及は、まさにこの健康サポート薬局が担う大事な業務になります。

この機会に、健康サポート薬局で出来る女性の健康支援についてそのビジョンとノウハウを学んでいただければと思います。

日 時：平成29年3月18日（土） 9:00~10:00

場 所：じゅうろくプラザ4階 研修室1
〒500-8856 岐阜市橋本町1丁目10番地11

ナビゲーター兼講師 NPO法人HAP理事長 宮原富士子(薬剤師)

- 1) 国の制度としての健康サポート薬局 ~その制度を学ぶ~
- 2) 健康サポート薬局でできる女性の健康支援
- 3) 薬剤師 管理栄養士の連携でできること

フリー討論

主催 第22回日本女性医学学会ワークショップ

共催 NPO法人HAP (Healthy Aging Projects for Women)

HAPは、健康サポート薬局に係る薬剤師研修実施機関です。

第22回

日本女性医学学会
ワークショップ

女性医学 フロンティアへの 挑戦

実行委員長

森重 健一郎

岐阜大学大学院 医学系研究科
産科婦人科学分野 教授

平成29年**3月18日(土)**
10:30~16:00

会場

じゅうろくプラザ

岐阜市橋本町 1-10-11 TEL : 058-262-0150

主催事務局：岐阜大学医学部産科婦人科学教室
〒501-1194 岐阜県岐阜市柳戸 1-1
TEL : 058-230-6345 / FAX : 058-230-6348

日本女性医学学会事務局：株式会社コングレ内
〒102-8481 東京都千代田区麹町 5-1
TEL : 03-3263-4035 / FAX : 03-3263-4032

参加費

医師・コメディカル ▶ 3,000円(当日登録のみ)
研修医・学生 ▶ 無料(証明書類をご持参ください)

■ 単位取得：日本女性医学学会、日本産科婦人科学会、日本産科婦人科医会、日本専門医認定機構、日本薬剤師研修センターの受講単位が取得可能です。

※ 託児有(事前予約制・1日2,000円) 詳細は学会ホームページ <http://www.jmwh.jp> (ワークショップのお知らせ)で案内します。

PROGRAM

第22回 日本女性医学学会 ワークショッププログラム

10:25~10:30 第22回ワークショップ開会の挨拶

実行委員長: 森重 健一郎 (岐阜大学大学院医学系研究科産科婦人科学分野)

10:30~12:30 ワークショップ

「HRTのガイドライン改定」(富士製薬工業株式会社/株式会社資生堂 共催)

座長: 高松 潔 (東京歯科大学市川総合病院産婦人科)

岡野 浩哉 (飯田橋レディースクリニック)

1. HRTの作用・効果

演者: 尾林 聡 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科生殖機能協同学)

2. HRTの実際

演者: 安井 敏之 (徳島大学大学院医歯薬学研究所生殖・更年期医療学分野)

3. HRTの有害事象

演者: 横山 良仁 (弘前大学医学部産科婦人科学教室)

4. 薬剤師から見たガイドラインの改定と活用

演者: 宮原 富士子 (NPO 法人 HAP)

12:40~13:40 ランチョンセミナー

「子宮内膜症と将来の冠動脈疾患 ~子宮内膜症の長期管理におけるLEPの役割~」

(バイエル薬品株式会社 共催)

座長: 北脇 城 (京都府立医科大学大学院医学研究科女性生涯医学)

演者: 若槻 明彦 (愛知医科大学医学部産科婦人科学教室)

13:50~15:50 シンポジウム「女性のライフサイクルを踏まえた医療連携」

座長: 望月 善子 (もちづき女性クリニック)

河野 宏明 (熊本大学医学部循環器内科)

1. 月経異常と生活習慣病

演者: 倉林 工 (新潟市民病院産婦人科)

2. 妊娠中の異常と生活習慣病

演者: 杉山 隆 (愛媛大学医学部産科婦人科)

3. がん治療と女性医学

演者: 澤田 健二郎 (大阪大学医学部産婦人科)

4. 産後うつと精神疾患

演者: 岡野 禎治 (三重大学保健管理センター・大学院医学系研究科環境社会医学)

15:50~15:55 閉会の挨拶 理事長 水沼 英樹 (福島県立医科大学ふくしま子ども・女性医療支援センター)

15:55~16:00 第23回ワークショップ実行委員長 挨拶

ACCESS



■じゅうろくプラザ

岐阜市橋本町 1-10-11

JR 岐阜駅隣接 徒歩 2分

名鉄岐阜駅下車 徒歩 7分

岐阜各務原ICより 約 15分

岐阜羽島ICより 約 20分

■名古屋~岐阜

JR 快速 20分

名鉄特急 30分

